佐倉市工事成績評定要領第４条（３）の規定による工事における

創意工夫及び社会性等実施状況の受注者からの提出について

第１　佐倉市工事成績評定要領第４条（３）に基づき、受注者は、当該工事における「創意工夫」「社会性等」の実施状況に関して、別添様式により提出することができるものとする。

第２　工事の発注に当たっては、別紙「特記仕様書記載例」を参考に、特記仕様書に提出することができる旨を記載するものとする。

第３　提出された内容は、工事の成績評定に当たって適切に反映させるものとする。

別添様式（土木工事）

創意工夫・社会性等に関する実施状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事名 |  | | 受注者名 |  |
| 項目 | 評価内容 | 実施内容 | | |
| □ 創意工夫  自ら立案実施  した創意工夫  や技術力 | □ 施工 | ・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫  ・コンクリート二次製品等の代替材の適用  ・施工方法の工夫、施工環境の改善  ・仮設備計画の工夫  ・施工管理の工夫  ・ＩＣＴ （ 情報通信技術） の活用等 | | |
|  | □ 品質 | ・土工、設備、電気の品質向上の工夫  ・コンクリートの材料、打設、養生の工夫  ・鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫  ・配筋、溶接作業等の工夫等 | | |
|  | □ 安全衛生 | ・安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫  ・仮設備の工夫  ・作業環境の改善  ・交通事故防止の工夫  ・環境保全の工夫等 | | |
| □ 社会性等  地域社会や  住民に対する  貢献 | □ 地域への  貢献等 | ・周辺環境への配慮  ・現場環境の周辺地域との調和  ・地域住民とのコミュニケーション  ・災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力 等 | | |

１．該当する評価内容の項目の□にレ点マークを記入する。

２．具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を別紙説明資料に整理する。

別添様式（公共建築工事）

創意工夫・社会性等に関する実施状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事名 |  | | 受注者名 |  |
| 項目 | 評価内容 | 実施内容 | | |
| □ 創意工夫  自ら立案実施  した創意工夫  や技術力 | □ 準備・後片付け | ・測量・位置出し・現地調査方法における工夫等 | | |
| □ 施工 | ・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫  ・工場加工製品等による廃棄物の減少、  リサイクルへの取組み  ・施工方法の工夫  ・施工管理の工夫  ・工期短縮等の工夫  ・既存施設・近隣等に対する工夫等 | | |
| □ 品質 | ・躯体工事の品質管理の工夫  ・検査・試験・品質記録方法に関する工夫等 | | |
| □ 安全衛生 | ・安全衛生教育、講習会、パトロール等の工夫  ・仮設備等の工夫  ・作業環境の改善  ・交通事故防止の工夫  ・改修工事における既存施設利用者等に対する  安全対策の工夫等 | | |
| □ 施工管理 | ・出来形管理、施工計画書、写真記録等に関する  工夫等 | | |
| □ その他 |  | | |
| □ 社会性等  地域社会や  住民に対する  貢献 | □ 地域への  貢献等 | ・周辺環境への配慮  ・現場環境の周辺地域との調和  ・地域住民とのコミュニケーション  ・災害時などに地域への救援活動等の協力等 | | |

１．該当する評価内容の項目の□にレ点マークを記入する。

２．具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を別紙説明資料に整理する。

創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事名 |  | | | ／ |
| 項目 |  | 評価内容 |  |  |
| 実施内容 |  | | |  |
| (説 明) | | | |  |
| (添付図) | | | |  |

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

「特記仕様書記載例」

|  |
| --- |
| 受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、または  地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに  所定の様式により提出することができる。 |